



よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和5年7月6日

第7号

そく きょういくこうえんかい
続キャリア教育講演会

がっこう べんきょう さいゆうせん

学校は勉強が最優先か？



せんじつ きょういくこうえんかい
先日キャリア教育講演会で「学校は、勉強することが
ばんたいせつ 一番大切なことですか？」という質問がありました。その場で
じゅうぶん かいとう 十分な回答ができなかったと思ったので、この場を借り
て、質問に答えたいと思います。

まえ みな かんが
その前に、皆さんはどのように考えますか？学校で1番
大切なのは、勉強することですか？



学校の社会的役割とは

しょうちゅう ぎ む きょういく くに たちば 無料で国民に教育の機会を与えているわけです。
四つ葉点描第2号でも紹介しましたが、教育基本法には、義務教育について次のように書かれています。

教育基本法第5条2項

- 社会において自立的に生きる基礎を培かう
- 国家及び社会の形成者として必要な基本的資質を養う

つまり、小中学校に通う目的は、社会人として自立して生活していく力、世の中に貢献できる力を身に
つけること…のようですね。どうも学校の役割は、9教科の学習だけではないようです。

学校で学べることは何か

学校は、集団生活をおくる場でもあります。複数の人間が一緒に生活する
となると、そこにルールやマナーが生まれます。思いやりや優しさ、ケンカした時の
仲直りの仕方、一緒に物事を作り上げるときの工夫や喜び、そして、仲間
に頼ること、頼られることもそう。すべて、一人では身に付けられない力です。





皆さんは9年間の義務教育の中で社会に出ていくために必要な力を、集団生活の中で身に付けています。学校という小さな社会の中で、本当の社会に出ていくための練習をしています。

他にも、難しい問題に粘り強く取り組むとか、オリジナルのデザインを考えると、説明の通りに作業を進める、ICTを使いこなす、8時間働くための体力、他人に伝わる文章力・・・これらの力も社会に出た時に必要になりますよね。

授業という習ったことを一生懸命に覚えるという感覚があるかもしれませんが、授業に真剣に取り組むととってもたくさんの、そして様々な力（これを資質・能力と言います。）を身に付けることができます。

➡続きは、次号。お楽しみに。

さいきん 最近の中部中学校

様々な場面で、資質・能力を身に付けています！



ほごしゃ みなさま
保護者の皆様へ

7月12日（水）～14日（金）は、三者懇談会です。有意義な時間となるよう、ご準備ください。